

# 令和3年度 学校評価シート（自己評価）

愛隣幼稚園

## 1、園の教育目標

「つよい体やさしい心の子どもに育てる」を学園理念とし、総合的な経験や具体的な活動を通して情緒の安定した安全な生活を送り、心身の健全な発達を図る。

子育て付加事業により、保育者の思いをサポートしながら、子育て環境の活性を図り社会的役割を果たす。

- 一、心身共に健康で明るい子ども
- 一、がまん強く、頑張りのきく逞しい子ども
- 一、優しく素直で、思いやりのある子ども
- 一、ご挨拶の出来る子ども

## 2、具体的な目標や計画

「自分の思いや考えを伝える」「人のこと・自分のことがわかっていく」この様な心の成長の過程に保育者や教職員が子どもの心に寄り添う

## 3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
自分の思いや考えを伝えたり友達 の思いや考えを聞けるように 指導するには	B	何を伝えようとしているのか最後まで聞くことを心掛け、言葉を引き出せるようにしてきた。 相手の思いを理解するには、保育者が代弁し一緒に考える事が必要であった。
スキンシップや遊びを通して、子 どもとの関係を深めるには	A	スキンシップは子どもの心の安心に繋がった。そして遊びは心を豊かにし表現ができるようになる。 今後もスキンシップは大切にしていきたい。
個別の課題や目標に応じ、保護者 と連携して達成に努めるには	B	コロナ禍で園での様子を保護者に見て頂くことができなかつたが、園での様子をこまめに伝えるよう努めてきた。保護者との共通理解をするにはもっと時間が必要である。
行事を運営するにあたって、前年 度の反省や改善点をどの様に活 かしていくか	A	行事毎に記録をとり、課題を話し合える時間を作ることができた。次年度も見返しながら計画を立て生かしていきたい。
身の回りの動植物との関わりを 通して思いやりの心を育ててい くには	C	興味がある子は進んで関わるが、全体で動植物と関わる機会を作ることが少なかった。絵本や図鑑を用いることで話し合うことはできた。 今後園外散歩など増やしていきたい。

4、 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	今年度もコロナウイルス感染症と付き合いながらの保育、行事となった一年間だった。その中でも保育者（教職員）は子どもとのコミュニケーションをたくさん取り、一人ひとりの個性を理解していった。保護者とは直接会う機会が少なかったので連絡は手紙や電話で伝えることが多くなってしまった。 子どもの心は嬉しさ楽しさだけでなく不満怒り不安など複雑な心が渦巻きます。保育の場では子どもの心の動きに寄り添い子どもたちの良い所を見つけ褒めてあげることで子どもの心を育てる保育を心掛けた。

○結果（※）について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

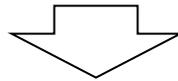
5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
教職員と密に連携を取りながら、異年齢の関わりを増やしていく為には	園庭遊び室内遊びでは異年齢の関わりはあるが、なかなか保育の中には取り入れられないでいる。連携施設の乳児の子ども達とも関わる機会が行事のみになってしまっているため、時間をつくる取り組みを行う。教職員の話し合いを密にし、共有していく。
様々な場面で進んで挨拶ができる習慣を育てるには	挨拶はコミュニケーションのひとつになる為、まずは保育者が進んで挨拶をする姿をみせる。保護者にもお手本になって子どもと一緒に進んでもらえるように伝えていく。習慣的に挨拶をしていると子どももタイミングが分かり、挨拶をしやすくなる。
子ども一人ひとりの課題や目標にあった指導をするにはどのような配慮を行うべきか	その日の子どもの成長の様子や、変化が見られた様子など記録する。 そのなかで感じた問題点や工夫すべき点を見出し、保育の環境構成を組み合わせることも必要とする。 考える時間を確保することも仕事のひとつとする。

# 令和3年度 学校評価シート（学校関係者評価）

## 第1回

実施日時	令和3年6月4日（金）9：30～11：00
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（副園長・教頭）2人
（実施内容） ・自己紹介 ・昨年度評価委員をやってみての感想 ・コロナ禍での子どもの様子、変わったこと ・評価委員について（目的・意義） ・令和3年度の目標 保育士（教諭）職員の自己評価を見ていただく ・1、2学期の主な行事について	

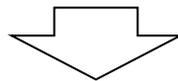


### 1. 令和3年度 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

概ね適切に設定されている。 感染対策をふまえ、さらに工夫を行いながら行事ができる課題になっている。 子ども一人ひとりの個性に合わせた指導、成長できる課題となっている。
---

## 第2回

実施日時	令和3年11月16日（火）
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（副園長・教頭）2人
（実施内容） ・各行事についての意見聴取（運動会・フェスティバル・お芋掘り）・今後の行事変更について ・学校評価アンケート実施について内容確認	



別紙にて

---

### 全保護者学校評価アンケートの実施（令和3年12月9日）

---

#### アンケート結果

園児数：307名

回答数：297名

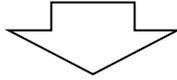
評価 A：良く出来ている B：出来ている C：あまり出来ていない D：出来ていない

	アンケート内容	評価結果			
		A	B	C	D
1	学園理念や教育方針の理解度はいかがですか（総合資料P3に記載）	203	93	1	0
2	園の教育目標（総合資料P3）は子どもたちの中で育っていますか	202	93	1	1

3	園は社会性（自己の形成と表現力）を育てる為に、年齢相応のかかわりやさまざまな体験を取り入れていますか	220	74	3	0
4	施設の衛生管理はしっかり行えていますか（清掃や季節ごとの点検・コロナウイルスに関連した感染症対策など）	222	72	3	0
5	園は、地震・火災・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように努力していますか（避難訓練・防犯訓練など）	233	62	2	0
6	園はホームページ等で幼稚園の情報や活動を保護者や地域に分かりやすく伝えていますか	186	103	8	0
7	園は保護者の子育てについて、相談にのったり面談を行っていますか	178	113	6	0
8	教育や保育の指導方法や内容に、工夫がされていますか	197	97	3	0
9	教員は、明るく熱心な指導を行っていますか	243	53	1	0
10	教員は、一人ひとりの子どもをよく理解し、誠実に対応していますか	219	74	4	0
11	教員は、保護者との信頼関係ができていますか	199	94	4	0
12	教員は、園でのお子さんの様子や連絡事項を適切に行っていますか	200	92	4	1
13	教職員の電話や受付の対応は適切ですか	240	56	1	0
14	教職員は、その場にふさわしい言葉遣いができていますか	225	69	2	1
15	お子様は、家庭で幼稚園の事や先生・友達の話言葉を伝えてありますか	154	118	23	2
16	保護者として、お子様は園で十分に活動していると思われませんか	180	112	5	0
17	生活習慣（挨拶・整理整頓・衣服の着脱）が身に付いていますか	106	164	26	1
18	お子様は、園生活に楽しさを感じる事が出来ていますか	205	88	4	0
19	園行事（運動会・フェスティバル・おゆうぎ会・その他保育参観など）において、お知らせや内容説明等、保護者との連携は適切ですか	180	114	3	0
20	園全体での教育体制や行事開催は適切に行われていますか	200	97	0	0

### 第3回

実施日時	令和4年3月11日（金）9：30～10：30
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（副園長・教頭）2人
（実施内容） ・各行事についての意見聴取（お遊戯会・こどもマラソン・年長ピクニック） ・学校評価アンケート結果について ・令和3年度 自己評価に対する意見聴取 ・今後取り組むべき課題と実施状況の精査	



## 2. 学校評価アンケート結果について

概ね「良く出来ている」となっており、保護者の満足を得ていると感じる。  
衣服の着脱や挨拶などまだ身につけていない子が多く感じるので家庭でも親がしっかり教えることも大事だと感じる。

## 3. 評価結果の内容は適切であったか

コロナ禍で大変な中、保育内容を考え工夫をして頂けている。  
懇談会や保育参観も減ってしまって園との関わりも少ない中、保護者の満足が得られているのは、日頃からコミュニケーションをとってくださり、保護者目線で取り組んで下さっているおかげだと感謝している。

## 4. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

概ね適切に設定されている。  
感染対策をふまえ、さらに工夫を行いながら行事ができる課題になっている。  
子ども一人ひとりの個性に合わせた指導、成長できる課題となっている。

## 5. 今後取り組むべき課題に期待すること

学年毎に目標を決め「成長」していく姿がたくさんみられ、子どもや保護者に寄り添った保育に期待している。  
親がいない所での子どもの様子、友達との関わりなど、参観ができなくても動画等で公開・共有してほしい。